

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	子ども育成課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	4.子育て世代の定住促進				
分野別方針	(1)子育てサロンの充実		実施計画事業	1)地域子育て環境づくり事業(No.30)				
予算等事業名	子育て支援対策事業							
目的	地域の子育て支援の拠点として既存の子育てサロンを運営するとともに、拠点の拡充を図るため、新たなサロンの設置を検討する。							
内容	子どもを守り、育てる町を目指し、新たな子育て支援施設の設置を検討する。							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難			
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難			
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)						
	【説明】						

総合評価

実績	—						
中間評価との相違点	—						
事業指標(数値指標)	委員会開催回数						
前期(27年度)目標値	5回			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】			
	単位:	回					
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	検討委員会等開催回数			
	2回						

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		225	0				
財源内訳	一般財源						
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	A
	【説明】 町の子育て支援施設の検討であるため。	
妥当性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	A
	【説明】 町の子育て支援施設の検討であるため。	
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	A
	【説明】 検討経過報告書を作成した。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	A
	【説明】 まずは、庁内検討委員会で検討しているため、費用はかかっていない。	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 庁内検討委員会で検討を重ねていく必要があるため、今後も継続していく。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	庁内検討委員会で検討をし、子ども・子育て会議のなかで意見を聞き、進めていく。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	新たな子育て支援拠点の整備に向け、継続して検討していく必要がある。		
今後の方向性	庁内で検討を進めたうえで、子ども・子育て会議の意見等を踏まえ、方向性を見出していく。		